

関係者各位

食品安全の観点での有害化学物質に対する関心についてのアンケート
(協力依頼)

農林水産省消費・安全局食品安全政策課

日頃から農林水産省における食品安全行政にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

安全な食品の安定供給は農林水産省の重要任務の一つです。農林水産省は、食品中の有害化学物質の実態調査結果をもとに、人の健康に悪影響を及ぼす可能性がどの程度あるかを推定しています。その結果、悪影響がないと言い切れない場合は、食品の安全性を向上させる措置を策定し普及しています。

農林水産省では今般、食品安全の観点から優先的にリスク管理を行うべき有害化学物質の見直しを予定しています。その際には、食品中の有害化学物質に関する科学的なデータや情報、国際的な動向に加えて、関係者や国民の皆様の関心度も重要な要素として考慮いたします。

つきましては、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質や、それらに対する関心の程度について、関係者、国民の皆様から広くご意見・情報をお寄せいただきたく、下記のとおりアンケートにご協力いただければ幸いです。

記

1. アンケートの内容

別紙のとおり

2. 締切り

令和7年9月5日（金曜日）

3. 提出方法・提出先

以下の URL もしくは QR コードより、Web フォーム（Microsoft® Forms®形式）にアクセスしていただき、ご回答をお願いいたします。

※ Web フォームのご活用が難しい場合は、当課までご相談ください。

<https://forms.office.com/r/kTBeiCX5Ak>



↑ Web フォームの QR コード

4. 記入上の注意

- ・提出者の所属、役職、氏名、連絡先（電話番号、メールアドレス）をご記入ください。お問合せの確認等の連絡に利用します。
- ・いただいた情報やご意見は、それらの概要をまとめて会議資料等として公表します。
- ・いただいた情報やご意見が当省の所管外である場合は、関係府省に提供します。（個人・個社等の特定が可能な情報は、公表いたしません。）

<お問合せ先>

農林水産省

消費・安全局食品安全政策課

担当：リスク管理企画班 漆山、桑原

代表：03-3502-8111（内線 4459）

ダイヤルイン：03-3502-7674

E-mail: syouhi_riskteam@maff.go.jp

(別紙)

食品安全の観点での有害化学物質に対する関心についてのアンケート
(Web フォームの内容と全く同一です。)

記入日		2025 年 月 日
所属機関／団体名		
所属機関等の分類		☐ 地方自治体 ☐ 大学・研究機関 ☐ 食品関連事業者（生産・製造・流通・小売等） ☐ 業界団体 ☐ 消費者 ☐ 消費者団体・市民団体・NPO 等 ☐ その他（自由記載： ）
部署・役職 （個人の場合は、「なし」とご記入ください。）		
担当者（記入者）氏名		
連絡先	電　話	
	メー ル	

はじめに

【アンケートの背景と目的】

農林水産省では、食品安全の観点から優先的にリスク管理を行うべき有害化学物質の見直しを予定しています。

その際には、食品中の有害化学物質に関する科学的なデータや情報、国際的な動向に加えて、関係者や国民の皆様の関心度も重要な要素として考慮いたします。

つきましては、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質や、それらに対する関心の程度について、関係者、国民の皆様から広くご意見・情報をお寄せいただければ幸いです。

【アンケートの内容】

①現在、優先的にリスク管理を実施している有害化学物質に関する質問

海産毒素、かび毒、植物性自然毒、重金属等、食品の加工や製造の過程などで生成する有害な副産物などの有害化学物質の分類別に、食品安全の観点からの関心の程度を選択してください。

併せて、関心をお持ちの理由や参考情報についても、記入をお願いします。（自由回答）

②その他、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質に関する質問

上記のほかに、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質がある場合、その化学物質の名称と、関心をお持ちの理由や参考情報について記入をお願いします。（自由回答ですが、必ず理由の記載をお願いします。）

なお、農薬や動物用医薬品、食品添加物などの意図的に使用される資材やその食品への残留物は、今回のアンケートの対象外です。

特に自由回答欄では、例えば、食品中の含有実態調査や、低減技術の研究開発、現場における安全性向上のための取組などの具体的な関心分野や、輸出先国規制などの現状の課題等、忌憚のないご意見を頂戴できますと幸いです。

【アンケートの構成】

①海産毒素、②かび毒、③植物性自然毒、④重金属等、⑤食品の加工や製造の過程などで生成する有害な副産物、⑥その他の環境汚染物質（放射性セシウム、ダイオキシン類、PFAS など）の順に、最初に各危害要因群を知っていたかを伺います。

その上で、知っていた方を対象に、具体的に各ハザードへの関心の程度やその理由等を伺います。

【参考情報】各有害化学物質に関する情報は、以下の URL からご覧いただけます。

・有害化学物質についての情報

https://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/risk_analysis/priority/hazard_chem.html

本アンケートは、リスク管理の対象とすべき有害化学物質に関する意見や関心度を把握し、今後の施策検討の参考とすることを目的としています。

ご回答いただいた内容は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
また、取得した情報は適切に管理し、本アンケートの目的以外には使用しません。

この内容に同意いただける場合は、下記にチェックを入れてください。

☐ 同意します

① 海産毒素

海産毒素とは、海の中にいるプランクトンが作り出す天然の毒素のことです。

魚類や二枚貝がそれらの毒素を作るプランクトンを食べると、魚類や二枚貝の体内にも毒素がたまることがあります。

毒素がたまった魚類や二枚貝を食べると、下痢や吐き気、腹痛、しびれなどの食中毒を引き起こす可能性があります。

問 魚類や二枚貝に含まれる海産毒素が、ヒトの健康に悪影響を与える可能性があることを、知っていましたか。

☐ はい ☐ いいえ (⇒「② かび毒」の質問に進んでください。)

以下の各ハザードへの、食品安全の観点からの関心の程度を教えてください。

	非常に 関心がある	ある 程度 関心がある	どちら とも言 えない	あ ま り 関 心 が な い	全 く 関 心 が な い	知 ら な か っ た	関心をお持ちの理由や、 その他参考情報等、 自由にご記入ください。
下痢性貝毒	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
麻痺性貝毒	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
アザスピロ酸	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
シガテラ毒	☐	☐	☐	☐	☐	☐	

上記のほか、海産毒素で、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質がある場合、その化学物質名と理由を記載してください。

化学物質名	当該化学物質に関心をお持ちの理由 (根拠となるウェブサイトの URL や文献のタイトル等がお分かりでしたら、併せて記載してください。)

※記入欄が足りない場合は、適宜追加してください。

② かび毒

かび毒は、植物に感染したり、食品に付着したりした、かびが作り出す天然の毒素のことです。

かび毒が蓄積した農産物や食品を人が大量に食べたり、食べ続けたりした場合には、健康に悪影響を与える可能性があります。

また、かび毒が蓄積した飼料を家畜が食べた場合には、家畜の健康に悪影響を与えたり、畜産物がかび毒に汚染されたりする可能性があります。

問 食品に含まれるかび毒が、ヒトの健康に悪影響を与える可能性があることを、知っていましたか。

☐はい ☐いいえ (⇒「③ 植物性自然毒」の質問に進んでください。)

以下の各ハザードへの、食品安全の観点からの関心の程度を教えてください。

	非常に 関心がある	ある 程度 関心がある	どちら とも言 えない	あまり 関心 がない	全く 関心 がない	知 ら な か っ た	関心をお持ちの理由や、 その他参考情報等、 自由にご記入ください。
デオキシニバレノール (DON)、ニバレノール (NIV)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
パツリン	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
フモニシン類	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
総アフラトキシン	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
アフラトキシン M ₁	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
オクラトキシン A (OTA)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
ステリグマトシチン (STC)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
ゼアラレノン (ZEN)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	

	非常に 関心が ある	ある 程度 関心が ある	どち らとも 言え ない	あま り関 心が ない	全 く関 心が ない	知 らな かつ た	関心をお持ちの理由や、 その他参考情報等、 自由にご記入ください。
T-2 トキシン (T2)、HT-2 トキ シン (HT2)、ジア セトキシスシルペ ノール (DAS)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
麦角アルカロイド 類 (EA)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	

上記のほか、かび毒で、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質がある場合、その化学物質名と理由を記載してください。

化学物質名	当該化学物質に関心をお持ちの理由 (根拠となるウェブサイトの URL や文献のタイトル等がお分かりで したら、併せて記載してください。)

※記入欄が足りない場合は、適宜追加してください。

③ 植物性自然毒

植物性自然毒は、植物が元々持っている自らの体を守るために作る天然の毒素のことです。

自然毒を含む植物の食べ方や下処理の方法を間違えたり、大量に食べ続けたりすると健康に悪影響を与える可能性があります。

植物性自然毒を含む雑草の葉や子実などが、穀類、豆類、野菜類に混入して、人の健康被害を引き起こす場合もあります。

飼料に混入した場合には、家畜の健康や畜産物の安全性に影響する場合もあります。

問 農産物や畜産物に含まれる植物性自然毒が、ヒトの健康に悪影響を与える可能性があることを、知っていましたか。

☐ はい ☐ いいえ (⇒「④ 重金属等」の質問に進んでください。)

以下の各ハザードへの、食品安全の観点からの関心の程度を教えてください。

	非常に 関心がある	ある 程度 関心がある	どちら とも言 えない	あ ま り 関 心 が な い	全 く 関 心 が な い	知 ら な か っ た	関心をお持ちの理由や、 その他参考情報等、 自由にご記入ください。
ピロリジジナル カロイド類 (PA)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	

上記のほか、植物性自然毒で、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質がある場合、その化学物質名と理由を記載してください。

化学物質名	当該化学物質に関心をお持ちの理由 (根拠となるウェブサイトの URL や文献のタイトル等がお分かりでしたら、併せて記載してください。)

※記入欄が足りない場合は、適宜追加してください。

④ 重金属等

重金属などの有害元素は、水、土壌、大気などの自然環境中にもともと存在しているほか、工業利用などの影響によって環境に放出されることもあります。

これらの有害元素は、水や土壌、大気を通じて、農畜水産物や食品に移行、蓄積することが知られおり、そうした食品を通じて大量に、あるいは長期間にわたって食べ続けることで人の体内に蓄積され、健康に悪影響を及ぼすことがあります。

問 自然環境中の重金属などの有害元素の食品を通じた摂取が、ヒトの健康に悪影響を及ぼす可能性があることを、知っていましたか。

☐ はい ☐ いいえ (⇒「⑤ 食品の加工や製造の過程などで生成する有害な副産物」の質問に進んでください。)

以下の各ハザードへの、食品安全の観点からの関心の程度を教えてください。

	非常に 関心がある	ある 程度 関心がある	どちら とも言 えない	あまり 関心 がない	全く 関心 がない	知 ら な か っ た	関心をお持ちの理由や、 その他参考情報等、 自由にご記入ください。
カドミウム (Cd)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
ヒ素 (As)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
鉛 (Pb)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
水銀 (Hg)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	

上記のほか、重金属等で、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質がある場合、その化学物質名と理由を記載してください。

化学物質名	当該化学物質に関心をお持ちの理由 (根拠となるウェブサイトの URL や文献のタイトル等がお分かりでしたら、併せて記載してください。)

※記入欄が足りない場合は、適宜追加してください。

⑤ 食品の加工や製造の過程などで生成する有害な副産物

食品の加工や製造の過程では、食品中の糖類、アミノ酸、脂質などの成分が、加熱や微生物の作用などにより化学反応を起こし、その結果、意図せず有害な化学物質が副産物として生成されることがあります。

問 食品の加工や製造の過程などで生成する有害な副産物が、食品を介してヒトの健康に悪影響を与える可能性があることを、知っていましたか。

☐はい ☐いいえ (⇒「⑥その他の環境汚染物質」の質問に進んでください。)

以下の各ハザードへの、食品安全の観点からの関心の程度を教えてください。

	非常に 関心 がある	ある 程度 関心 がある	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り 関 心 が な い	全 く 関 心 が な い	知 ら な か っ た	関心をお持ちの理由や、 その他参考情報等、 自由にご記入ください。
ヒスタミン	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
アクリルアミド (AA)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
ベンゾ[a]ピレン (PAH)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
3-MCPD	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
3-MCPD 脂肪酸エ ステル類 (3-MCPDE)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
グリシドール脂肪 酸エステル類 (GE)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
フラン	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
トランス脂肪酸 (TFA)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
ニトロソアミン類	☐	☐	☐	☐	☐	☐	

上記のほか、食品の加工や製造の過程などで生成する有害な副産物で、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質がある場合、その化学物質名と理由を記載してください。

化学物質名	当該化学物質に関心をお持ちの理由 (根拠となるウェブサイトの URL や文献のタイトル等がお分かりでしたら、併せて記載してください。)

※記入欄が足りない場合は、適宜追加してください。

⑥ その他の環境汚染物質

人為的な活動や事故などにより環境中に放出された有機化合物や放射性物質が、水や土壌、大気を通じて農畜水産物や食品に移行、蓄積することが知られており、そうした食品を通じ大量に、あるいは長期間にわたって食べ続けることで人の体内に蓄積され、健康に悪影響を及ぼすことがあります。

環境中で分解し難い有機化合物の場合には、環境中に長く留まり、地球上を移動し続けることで、幅広い食品を汚染する可能性が知られています。

問 環境中に放出された難分解性の化学物質や放射性物質が、食品を介してヒトの健康に悪影響を及ぼす可能性があることを、知っていましたか。

☐ はい ☐ いいえ (⇒「⑦ その他、関心をお持ちの有害化学物質」の質問に進んでください。)

以下の各ハザードへの、食品安全の観点からの関心の程度を教えてください。

	非常に 関心がある	ある 程度 関心がある	どちら とも言 えない	あ ま り 関 心 が な い	全 く 関 心 が な い	知 ら な か っ た	関心をお持ちの理由や、 その他参考情報等、 自由にご記入ください。
放射性セシウム	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
ダイオキシン類	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
パーフルオロアル キル化合物 (PFAS)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	

上記のほか、環境汚染物質で、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質がある場合、その化学物質名と理由を記載してください。

化学物質名	当該化学物質に関心をお持ちの理由 (根拠となるウェブサイトの URL や文献のタイトル等がお分かりでしたら、併せて記載してください。)

※記入欄が足りない場合は、適宜追加してください。

⑦ その他、関心をお持ちの有害化学物質

これまでの有害化学物質の各分類のほかに、食品安全の観点から関心をお持ちの有害化学物質があれば、その化学物質名を記載していただくとともに、関心をお持ちの理由と、可能であれば参考情報を記載してください。

化学物質名	当該化学物質に関心をお持ちの理由 (根拠となるウェブサイトの URL や文献のタイトル等がお分かりでしたら、併せて記載してください。)

※記入欄が足りない場合は、適宜追加してください。

アンケートは以上です。

御協力をいただき、誠にありがとうございます。

ご回答をいただいた貴重な情報は、今後の有害化学物質の優先リスト改訂の議論に活用させていただきます。